

# 小学生プログラミング県大会

## 最優秀賞に出石さん(姫路)

### 計24団体・個人、アイデア競う

#### 神戸

兵庫県内の小学生がコンピュータプログラミングの技術を競う「全国選抜小

城の写真を活用した地元愛を感じさせるゲームなどが紹介された。

最優秀賞に輝いたのは、

学生プログラミング兵庫県大会」(神戸新聞社主催)が23日、神戸市東灘区の神戸ファッション美術館オルビスホールであった。計24の団体・個人がアイデアあふれる作品を発表した。

同大会は2020年から

開かれ、テーマは「みんなの未来」。参加者は地球温暖化など、社会課題を解

決するためのアイデアを3分間で披露した。街路樹の枝を切るロボットや、姫路

姫路市立増位小6年の出石夕さん(12)。乱数を使ったアプリケーションで大人顔負けの能力を発揮した。来年3月に東京で開かれる全国大会にも出場予定で「絶対に勝ちます」と自信に満ちた表情で語った。

(船田翔太)

他の受賞者は次の通り。

(敬称略)

優秀賞Ⅱ衣笠新禾(加西市立北条東小5年) 大栄環境賞Ⅱ浦杉一生(太子町立石海小

プログラミングの成果を作品で競い合った入賞者  
2 Ⅱ神戸市東灘区向洋町中



5年)みなと銀行賞Ⅱ鎌谷佳樹(姫路市立大津茂小6年) 住友生命賞Ⅱ南和樹(同市立英賀保小4年) ミックウエア賞Ⅱ小さき花(神戸市立福住小5年・石原路、同市立美野丘小5年・大橋瑞生) 美樹工業賞Ⅱブラックガーディアン(宝塚市立長尾台小6年・大原響吾、川西市立桜が丘小6年・林篤志)